

在ムンバイ日本国総領事館海外安全対策情報
令和3年度第2四半期（2021年7月から同年9月）

1. 治安情勢

- 新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和とともに、各種犯罪が大幅に増加するなど、新型コロナウイルス感染症拡大前の治安状況に戻りつつある。特に強盗、窃盗や自動車盗等の財産犯が第1四半期と比較し大幅に上昇しているため注意を要する。

2. 邦人に係る一般犯罪情勢

殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

- ア 殺人
邦人被害の事件は認知していない。
- イ 強盗
邦人被害の事件は認知していない。
- ウ 強姦
邦人被害の事件は認知していない。

3. テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆発物等に関する事件の発生は認知していない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る誘拐・脅迫事件の発生はなし。

5. 対日感情

良好である。

6 犯罪発生状況

ムンバイ市警察本部は、2021年1月1日から9月30日までに認知した犯罪件数について統計を発表した。主な犯罪の認知件数は以下のとおり。

○ 殺人	118件	(前年同期対比 +11件)
○ 強盗	557件	(同 +148件)
○ 傷害	3,157件	(同 +593件)
○ 恐喝	212件	(同 +75件)
○ 強制性交	695件	(同 +168件)
○ 窃盗	3,286件	(同 +1,004件)
○ チェーン・スナッチング (※)	108件	(同 +16件)

※女性が首等に身につけている貴金属をひったくる犯罪

【在留邦人の皆様へ】

規制緩和とともに人出が増加しており、街中の交通量も感染拡大前の状況に戻りつつありますので、外出の際には交通事故に注意願います。

いまだ邦人被害に係る事件は認知しておりませんが、滞在中の方は引き続きご自身の安全確保に務めるよう願います。

また当地では新型コロナウイルス感染症が引き続き流行しておりますため、マスクの着用、いわゆる3密を避けるなど各種対策を励行していただきますよう願います。